

ネイティブラビットトリオースリン酸イソメラーゼ

Cat. No. NATE-0712

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 トリオース-リン酸イソメラーゼ (TPIまたはTIM) は、トリオースリン酸異性体であるジヒドロキシアセトンリン酸とD-グリセルアルデヒド3-リン酸の可逆的な相互交換を触媒する酵素 (EC 5.3.1.1) です。TPIは解糖系において重要な役割を果たし、効率的なエネルギー生産に不可欠です。TPIは、哺乳類や昆虫などの動物、さらには真菌、植物、細菌を含む、酵素をコードしたほぼすべての生物に存在することがわかっています。しかし、尿素プラズマのように解糖系を行わない一部の細菌はTPIを欠いています。

用途 トリオースリン酸イソメラーゼは、クリプトスポリジウム、ジアルジア、エンテロサイトゾーンの分子特性を評価する研究に使用されました。トリオースリン酸イソメラーゼは、肝細胞癌細胞株のアポトーシスを調べる研究にも使用されました。

別名 トリオース-リン酸イソメラーゼ; ホスホトリオースイソメラーゼ; トリオースリン酸ホスホイソメラーゼ; トリオースリン酸ミューターズ; D-グリセルアルデヒド-3-リン酸ケトールイソメラーゼ; TPI; TIM; EC 5.3.1.1; 9023-78-3

製品情報

種	ウサギ
由来	ウサギの筋肉
形態	タイプI、硫酸アンモニウム懸濁液; 3.2 M (NH ₄) ₂ SO ₄ 溶液中の結晶懸濁液、pH 6.0; タイプII、凍結乾燥粉末、硫酸塩不使用、EDTAおよびホウ酸緩衝塩を含む。
EC番号	EC 5.3.1.1
CAS登録番号	9023-78-3
活性	タイプI、> 4,000単位/mgタンパク質; タイプII、> 3,500単位/mgタンパク質。
単位定義	1ユニットは、pH 7.6、25°Cで1分あたり1.0 μmoleのD-グリセルアルデヒド3-リン酸をジヒドロキシアセトンリン酸に変換します。

保管・発送情報

保存方法 -20°C